

【ヒットルアー】

- ・モカSR(SS) ミドピーノ 4尾
- ・モカSR(SS) オラオラオレンジ 3尾
- ・モカSR(SS) 黒ザリガニ 1尾
- ・プチモカSR(SS)ミッカビミカン 1尾
- ・プチモカSR(FII) 黄・オレンジ 1尾
- ・モカDR(SS)スージーグロー(レッドグロー)6尾

- ・ココニヨロ サスペンド ミドピーノ 3尾
- ・ザッカー50F1 オールブラウン 2尾
- ・ダブルクラッチ45F1 マッドグローサーモン1尾
- ・ダイワムーブ(スプーン) 薄緑 1尾
- ・ポップンバグ 茶系 2尾
- ・マメしずくBBレジン 薄茶 2尾

モカDR(SS)
スージーグロー(レッドグロー)



モカSR(SS)
ミドピーノ



モカSR(SS)
オラオラオレンジ



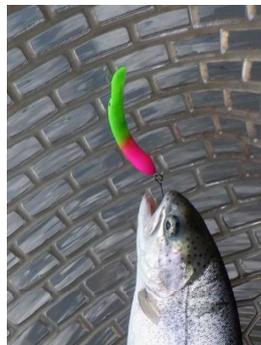
モカSR(SS)
黒ザリガニ



プチモカSR(SS)
ミッカビミカン



ココニヨロ サスペンド
ミドピーノ



ダイワムーブ0.8g
薄緑

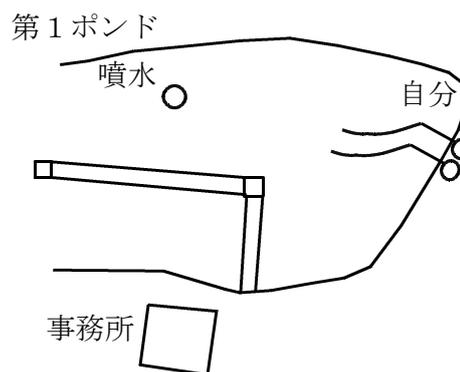


ザッカー50F1
オールブラウン



マメしずくBBレジン
薄茶





【様子】

○料金 半日午後 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500

○月曜日は、放流なし、餌撒きなし。 / ○晴れ。風は少々有り。水はかなり濁っている。

スタート(12時45分)～午後2時00分 7尾

○第2ポンドの入口で、第2ポンドが閉鎖されていることを知った。後で、スタッフさんからブログに記載があると教えてもらった。

第2ポンド 最終日 5/13(土) 次回スタートは10/8(日)サンクフェスタから

第3ポンド オープン 5/20(土)

○第2ポンドの入口付近が空いていたので、二人並んで釣ることにした。

○モカSR(SS)ミドピーノを選んで、いつもの釣り方でスタート。4尾釣ったが、やはり活性が低い。

・モカSR(SS)ミドピーノ 4尾 / ・モカSR(SS)オラオラオレンジ 2尾 / ・ダイワムーブ0.8g 薄緑 1尾

午後2時00分～午後4時00分 13尾

○以前、活性が下がっていったときにモカDR(SS)で連続ヒットしたことを思い出したので、モカDR(SS)スー
ジューグロー(レッドグロー)を使って試してみることにした。連続ヒットとなった。

○隣の方がマジックジャークで上手に釣っていたので、その方に教えてもらった。

○ザッカー50F1を試してみた。2尾取った。ところが…

○続けていると、ぐーと重くなった。何か違和感を感じた。軽くなった。ラインブレイクでスナップごとなくなっ
た。大型の口にラインが掛かり切れたように思う。以前、プチモカをなくしたときと同様だ。

・モカDR(SS)スージューグロー(レッドグロー)5尾 / ・モカSR(SS)オラオラオレンジ 1尾

・ザッカー50F1 オールブラウン 2尾 / ・ココニョロ サスペンド ミドピーノ 3尾

・プチモカSR(FII) 黄・オレンジ 1尾 / ・モカSR(SS)黒ザリガニ 1尾

午後4時00分～午後5時30分(終了) 7尾

○ときどきマスの姿が見られる。トップを試した。少し取ったがぼっとしない。

○終了前に、スタッフ安藤さんが見えて、マジックジャークとクランクの釣り方を教えてもらった。

・ポップンバグ 茶系 2尾 / ・マメしずくBBレジシ 薄茶 2尾

・ダブルクラッチ45F1 マッドグローサーモン 1尾 / ・モカDR(SS)スージューグロー(レッドグロー) 1尾

・プチモカSR(SS) ミッカビミカン 1尾

【ツレのヒットルアー】

○ファットモカJr. DR(SS) 蛍光ピンクで複数尾釣った。モカSR(SS)と同様の釣り方だった。

ベリーフックを取ったがスローシンキングであった。

(ベリーフックを外すと、スローフローティングだと思っていた。)

○午後4時30分を過ぎてから自作ルアーで4尾釣った。

今回は6回巻いて潜らせた後、カウント3まで浮かせる。リトリーブ中や浮いてくるときにヒットした。

【振り返り】

- 予想通り活性が低かった。
- 以前、活性が下がっていったときにモカDR(SS)で連続ヒットしたことを思い出し、モカDR(SS)スージーグロー(レッドグロー)を使って連続ヒットさせることができた。一つのパターンがつかめたように思う。
- 今日はスプーンはだめだった。

【モカDR(SS)の使い方】

- モカSR(SS)で釣れなくなったら使う。
- リトリーブするときは、竿先を目の高さまで上げて行う。(立って釣る)
- 巻きスピードはモカSR(SS)と同じ。
- 5回巻いて釣れない時は、竿先を3回あおって、泳層を戻す。
(竿先を上げていても、巻いていくとどんどん潜っていくと考えられるから。)

【モカSR(SS)の巻きスピード】

- モカSR(SS)の巻きスピードは、「ゆっくり’ゆっくり’」と唱えながら巻く。‘ゆっくり’で半周巻く」としてきたが、‘ゆっくり’の唱え方で速め、遅めに分けることができる。この違いで釣果が変わるときがある。

【マジックジャーク】

<隣の方の釣り方から>

- 竿先がぶれないように竿先を水中に入れてる。
- 竿を下げながら、リールをぎゅっと巻く。
- 2~3回は止める時間を短くして、次に止める時間を長くする。
止める時間を短くすることでマスに注目させ、止める時間を長くすることで喰わせるタイミングを取る。

<スタッフ 安藤さんから>

- 竿を下げながら巻くと、ルアーがぎゅっと潜る。
- 止めたときにゆ〜くり少し巻くことで、キックバックすることを防ぐ。まっすぐに浮く。
- 表層(見えるところ)で、半周巻き、一周巻き、二周巻きでどれくらい沈むか(浮き上がり時のカウント数)を確かめる。

これにより、潜らせたときでも一定層をマジックジャークすることができる。

<以前の記録から>

- マジックジャークでは、浮き上がりの時間を長くして、ルアーをじっくり見せることでヒットした。
- トゥルーンチューン(アイチューン)をすること。

【自作ルアー(スローフローティング、白色)で連続ヒット】

- 自作ルアーは、作成途中のもので、色の白は地塗りのみ。スローフローティングになっている。
- 午後4時30分を過ぎてからツレが自作ルアーで4尾釣った。
今回は6回巻いて潜らせた後、カウント3まで浮かせる。リトリーブ中や浮いてくるときにヒットした。
- SFの市販ルアーを使って、浮かせることで釣れるか確かめる。

【クランクベイトの使い方】

<スタッフ 安藤さんから>

- フローティングを使う場合

①表層の見えるところで、竿先を水平やや下に向けて、ラインの入水角度が一定になるようにリトリーブしたとき、一定層を泳ぐリトリーブスピードをつかむ。

ラインの入水角度とリトリーブスピードから一定層を泳がせることができる。

②表層(見えるところ)で、一周巻き、二周巻き、三周巻きでどれくらい沈むか(浮き上がり時のカウント数)を確かめる。

これにより、潜らせたときの深さをつかむことができる。

○DR(またはMR)のフローティングで探る。スローシンキングよりフローティングの方が泳ぎが大きい。

活性の高いマスから釣る。DRのフローティングでマスのいる層を探る。

○フローティングで釣れなくなったら、スローシンキングで釣る。

→ サンクチュアリには午後から入ることからモカSR(SS)ミドピーノからスタートして、釣れなくなったらモカDR(SS)ミドピーノで釣る。

午後4時以降、活性が上がってきたときにモカDR(F)ミドピーノを試す。(浮き上がりで釣れるか)

【サンクチュアリ 午後から入る】

○午後からの状況

サンクチュアリには午後から入る。午後2時まで活性が下がっていく。午後2時～3時は活性の底。午後3時30分から活性が上がっていく。終了30分前から活性が最高潮になるが、この時はトップでの釣りが中心となることが多い。

○午後からの攻略

午後12時00分～午後3時30分 活性が下がっていく

モカSR(SS)ミドピーノからスタートする。黄オレンジ、蛍光ピンク、オラオラオレンジを試す。

釣れなくなったら、モカDR(SS)ミドピーノを始め、他の色を試す。

サイズダウンする。ファットモカJr.やちびパニックラを試す。

マジックジャーク、ボトムを試す。

午後3時30分～終了 活性が上がってくる。

モカSR(SS)ミドピーノからスタートし、他の色を試す。オラオラオレンジ

プチモカSR(SS)オラオラオレンジ、ミッカビミカン

マジックジャークを試す。

モカSR(F)ミドピーノを試す。

フローティングで浮き上がりを試す。

ルアーの着水でマスが集まってくる状況になったら

トップを試す ポップンバグ、マメしずくBBレジン薄茶

水面直下をマスが動いている状況になったら

モカSR(F II)、プチモカSR(F II)